千歳北陽高校

総合選択科目ガイド 2025

文理探究クラウド

～各項目の概要～

guide book

科目（校内名称）	科目配置表に記載の科目名です			
教科	科目が所属する教科名です	対外科目名	正式名称ですが通常は上の「校内名称」を使います	
使用教室・定員	普段使う教室の種類です		定員　名	
科目種・単位数	特に単位数に注意してください	実技・演習：講義	座学になる割合です	
選択適性 注意事項	どのような生徒に選択してほしい科目かの目安や、科目の基本的な内容、選択する際の注意事項になります			
履修要件	選択するための条件です（特に注意）		履修年次	履修できる年次です
教科書等 教材費・実習費	教科書のある科目とない科目があります。教科書や教材には自己負担が生じます。講座によっては交通費や実習費が必要になるものがあります。			

授業内容・項目	授業内容です。 「科目名」から想像するイメージとは違う内容の科目もあります。誤解のないようにしてください。詳しくは、科目の所属する教科の先生方に質問してみてください。

科目（校内名称）	文学国語				
教科	国語科	対外科目名　文学国語			
使用教室・定員	普通教室			定員　４０　名	
科目種・単位数	総合選択科目（４単位）	実技・演習：講義		３　：　７	
選択適性 注意事項	日本の言語文化に興味や関心があると良い ２時間連続、週４時間の授業です				
履修要件	特にありません	履修年次　３年		または および	年
教科書等 教材費・実習費	・教科書・学習ワークを使用します。				

授業内容・項目	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を身につける。 1　文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深める 2　文章の構成や展開，表現の仕方を踏まえ，解釈の多様性について考察する 3　作品の内容や形式について、書評を書いたり、自分の解釈や見解を基に議論する

guide book

科目（校内名称）	国語表現（前）				
教科	国語科	対外科目名　国語表現			
使用教室・定員	普通教室			定員　４０　名	
科目種・単位数	総合選択科目（４単位中の２単位）	実技・演習：講義		３　：　７	
選択適性 注意事項	「伝え合う力」を育成するための授業です。「話す」・「聞く」・「書く」学習が中心です。自主性や積極性が求められる科目です。				
履修要件	３年次で国語表現（後）を選択すること	履修年次　２年		または および	年
教科書等 教材費・実習費	・教科書、学習ワークを使用します。				

授業内容・項目	1　「書いて伝える」・・・仮名遣いや文末表現、わかりやすい文章の書き方 2　「声とコミュニケーション」・・・電話応対を想定した敬語の使い方、聞き書き 3　国語常識を身につける・・・学習ワークを活用して国語常識を習得する

科目（校内名称）	国語表現（後）			
教科	国語科	対外科目名　国語表現		
使用教室・定員	普通教室		定員	４０　名
科目種・単位数	総合選択科目（４単位中の２単位）	実技・演習：講義	３　：　７	
選択適性 注意事項	「伝え合う力」を育成するための授業です。「話す」・「聞く」・「書く」学習が中心です。自主性や積極性が求められる科目です。			
履修要件	２年次で国語表現（前）を履修していること	履修年次　　年	または および	３年
教科書等 教材費・実習費	・教科書、学習ワークを使用します。			

授業内容・項目	
	1　「書いて伝える」・・・入学願書や履歴書の書き方 2　「声とコミュニケーション」・・・効果的な自己ＰＲや面接試験での言葉遣い 3　国語常識を身につける・・・学習ワークを活用して国語常識を習得する

科目（校内名称）	日本史探究			
教科	地歴	対外科目名　日本史探究		
使用教室・定員	社会科教室		定員	40　名
科目種・単位数	総合選択科目（４単位）	実技・演習：講義	1　：　9	
選択適性 注意事項	４単位の科目なので要注意！考査範囲も広くなります。 歴史総合で物足りないと感じる生徒には是非選択してほしい。			
履修要件	歴史総合を履修済みであること	履修年次　３年	または および	年
教科書等 教材費・実習費	文部科学省検定教科書とワークブックを使用しながら進めます。			

授業内容・項目	
	1　日本のあけぼの　縄文・弥生・古墳文化～武家政権へ 2　戦乱から幕藩体制の展開 3　近代社会の幕開けから太平洋戦争へ 4　現代日本の姿

科目（校内名称）	世界史探究			
教科	地歴	対外科目名　世界史探究		
使用教室・定員	社会科教室		定員　40　名	
科目種・単位数	総合選択科目（４単位）	実技・演習：講義	Ｉ　：　９	
選択適性 注意事項	４単位の科目なので要注意！考査範囲も広くなります。 歴史総合で物足りないと感じる生徒には是非選択してほしい。			
履修要件	歴史総合を履修済みであること	履修年次　３年	または および	年
教科書等 教材費・実習費	文部科学省検定教科書とワークブックを使用しながら進めます。			

授業内容・項目	Ｉ　諸文明　文化の幕開け ２　古代から中世へ ３　中世から近代へ ４　二つの大戦から現代へ

guide book

科目（校内名称）	政治・経済（前）			
教科	公民	対外科目名　政治・経済		
使用教室・定員	普通教室		定員　40　名	
科目種・単位数	総合選択科目（４単位中の２単位）	実技・演習：講義	Ｉ　：　９	
選択適性 注意事項	４単位のうちの２単位分。次年度も継続すること。 社会の出来事に関心があり、政治/経済について深く学びたい生徒。			
履修要件	公共を履修済みであること ３年次で政治・経済（後）を選択すること	履修年次　２年	または および	年
教科書等 教材費・実習費	文部科学省検定教科書とワークブックを使用しながら進めます。			

授業内容・項目	Ｉ　政治的分野　政治と法／政治体制／民主政治／国会・内閣・裁判所／選挙と政党 日本国憲法／国際政治 ２　経済的分野　経済体制／経済史／経済主体／金融と財政／家計と企業／国民経済

科目（校内名称）	政治・経済（後）			
教科	公民	対外科目名　政治・経済		
使用教室・定員	普通教室		定員	40　名
科目種・単位数	総合選択科目（４単位中の２単位）	実技・演習：講義	1　:　9	
選択適性 注意事項	※ 政治・経済（前)に記載。 ※ 必ず政治・経済（前)とセットで選択すること！			
履修要件	政治・経済（前）を履修済みであること	履修年次　３年	または および	年
教科書等 教材費・実習費	２年次で使用したものを継続して使用します。			

授業内容・項目	1　経済的分野　　労働問題／福祉／国際経済／貿易と外国為替 2　国際協調分野　国際問題の現状／南北問題と発展途上国／国連と地域の結びつき

科目（校内名称）	数学Ａ			
教科	数学科	対外科目名　数学Ａ		
使用教室・定員	普通教室		定員	40　名
科目種・単位数	総合選択科目（２単位）	実技・演習：講義	3　:　7	
選択適性 注意事項	・高校数学の基本的な内容について学習します。 ・数学Ⅰの内容は理解していることを前提とします。			
履修要件	数学Ⅰの履修・修得を条件とする。	履修年次　２年	~~または~~ ~~および~~	年
教科書等 教材費・実習費	・教科書 ・問題集			

授業内容・項目	1　場合の数と確率　　順列・組合せ・事象と確率・期待値 2　図形の性質　　　　平面図形・空間図形 3　数学と人間の活動　最大公約数・最小公倍数・ユークリッドの互除法

科目（校内名称）	**数学Ⅱ**		
教科	数学科	対外科目名　数学Ⅱ	
使用教室・定員	普通教室		定員　40　名
科目種・単位数	総合選択科目（４単位）	実技・演習：講義	3　：　7
選択適性 注意事項	・高校数学の基本的な内容について学習します。 ・数学Ⅰの内容は理解していることを前提とします。		
履修要件	数学Ⅰの履修・修得を条件とする。	履修年次　２年　~~または~~ ~~および~~　年	
教科書等 教材費・実習費	・教科書 ・問題集		

授業内容・項目			
	1	式と証明	式と計算・等式、不等式の証明
	2	複素数と方程式	複素数と２次方程式の解・高次方程式
	3	図形と方程式	点と直線・円・軌跡と領域
	4	三角関数	三角関数・加法定理
	5	指数関数と対数関数	指数関数・対数関数
	6	微分法と積分法	微分係数と導関数・関数の値の変化・積分法

guide book

科目（校内名称）	**数学Ｂ**		
教科	数学科	対外科目名　数学Ｂ	
使用教室・定員	普通教室		定員　40　名
科目種・単位数	総合選択科目（２単位）	実技・演習：講義	3　：　7
選択適性 注意事項	・「数学的な素養」を広げ、数学的に考える資質や能力を養う科目です。 ・日々の積み重ねが大切です。復習を大切にしましょう。		
履修要件	２年次で、数学Ⅱと数学Ａを履修していることが望ましい	履修年次　３年　~~または~~ ~~および~~　年	
教科書等 教材費・実習費	・教科書 ・問題集		

授業内容・項目			
	1	数列	等差数列・等比数列・いろいろな数列・漸化式
	2	統計的な推測	標本調査・確率変数と確率分布・二項分布・正規分布・仮説検定
	3	数学と社会生活	数学と社会生活

科目（校内名称）	数学Ⅲ		
教科	数学科	対外科目名　　数学Ⅲ	
使用教室・定員	普通教室		定員　40　名
科目種・単位数	総合選択科目（４単位）	実技・演習：講義	3　：　7
選択適性 注意事項	・数学についてさらに深く学ぶ科目です。 ・数学Ⅰや数学Ⅱの内容は、理解していることが前提です。		
履修要件	２年次での数学Ⅱの履修･修得を条件とし、３年次数学Ｂを同時に履修していることが望ましい。	履修年次　３年 ~~または~~ ~~および~~ 年	
教科書等 教材費・実習費	・教科書 ・問題集		

授業内容・項目		
1	極限	数列の極限・無限級数・関数・関数の極限
2	微分法	導関数・接線の方程式・関数の値の増減・グラフの概形
3	積分法	不定積分・置換積分法・部分積分法・定積分・面積・体積・曲線の長さ

科目（校内名称）	数学Ｃ		
教科	数学科	対外科目名　数学Ｃ	
使用教室・定員	普通教室		定員　40　名
科目種・単位数	総合選択科目（２単位）	実技・演習：講義	3　：　7
選択適性 注意事項	・数学的な表現の工夫について学習する科目です。 ・日々の積み重ねが大切です。復習を大切にしましょう。		
履修要件	２年次,数学Ⅱ,数学Ａの履修が望ましい	履修年次　３年 ~~または~~ ~~および~~ 年	
教科書等 教材費・実習費	・教科書 ・問題集		

授業内容・項目		
1	ベクトル	平面上のベクトル・空間上のベクトル
2	平面上の曲線と複素数平面	二次曲線・曲線の媒介変数表示・極座標・複素数平面
3	数学的な表現の工夫	図、表、統計グラフ・離散グラフや行列

科目（校内名称）	数学課題探究		
教科	数学科	対外科目名　数学課題探求	
使用教室・定員	普通教室		定員　40　名
科目種・単位数	総合選択科目（４単位）	実技・演習：講義	６　：　４
選択適性 注意事項	数学と日常生活や社会の事象との関連に興味・関心をもち、様々な課題を発見し、数学的な見方・考え方を活用して解決しようとする意欲のある人が選択する科目です。		
履修要件	Ｉ年次数学Ｉ、２年次数学Ａの履修・修得を条件とし、３年次数学Ｂを同時に履修していること。	履修年次　３年 ~~または~~ ~~および~~ 年	
教科書等 教材費・実習費	・教科書（数学Ｉ，Ａ，Ｂ） ・問題集		
授業内容	数学に関する課題を深く探究します。		

科目（校内名称）	物理基礎		
教科	理科	対外科目名　物理基礎	
使用教室・定員	物理教室		定員　４０　名
科目種・単位数	総合選択科目（２単位）	実技・演習：講義	２　：　８
選択適性 注意事項	理系大学、医療系専門学校（放射線技師）進学希望者 数学の知識を活かしたい人		
履修要件	特になし	履修年次　２年 または および 年	
教科書等 教材費・実習費	改訂高等学校物理基礎（第一学習社） 改訂ネオパルノート物理基礎		
授業内容・項目	I　運動と力（物体の運動、力のつり合い、運動方程式） 2　エネルギー（仕事とエネルギー、温度と熱量） 3　波動（波の性質、合成と反射、音波） 4　電気（静電気と電気量、モーターと発電機、磁気、電力） 5　力学応用（4 単位物理の内容を含む）		

科目（校内名称）	物理			
教科	理科	対外科目名　物理		
使用教室・定員	物理教室		定員　　４０　名	
科目種・単位数	総合選択科目（４単位）	実技・演習：講義	４　：　６	
選択適性 注意事項	理系大学、医療系専門学校（放射線技師）進学希望者 電気工事士の資格取得を目指す人、数学の知識を活かしたい人			
履修要件	物理基礎を履修していること	履修年次　３年	または および	年
教科書等 教材費・実習費	改訂高等学校物理（第一学習社）			

授業内容・項目	1　電気と磁気 2　運動とエネルギー 3　波動 4　原子

科目（校内名称）	化学			
教科	理科	対外科目名　化学		
使用教室・定員	化学教室		定員　　４０　名	
科目種・単位数	総合選択科目（４単位）	実技・演習：講義	４　：　６	
選択適性 注意事項	医療系（看護）の大学・専門学校へ進学希望者を対象としています。 化学基礎の知識をもとに更に知識を深めます。			
履修要件	２年次の化学基礎が履修済みであること	履修年次　３年	または および	年
教科書等 教材費・実習費	教科書を使用します			

授業内容・項目	(1)　物質の状態と平衡 (2)　物質の変化と平衡 (3)　無機物質の性質 (4)　有機化合物の性質 (5)　化学が果たす役割

科目（校内名称）	生物			
教科	理科	対外科目名　生物		
使用教室・定員	普通教室		定員	４０　名
科目種・単位数	総合選択科目（４単位）	実技・演習：講義	３　：　７	
選択適性 注意事項	医療系（看護）の大学・専門学校へ進学希望者を対象としています。 生物基礎の知識をもとに更に知識を深めます。			
履修要件	生物基礎を履修していること	履修年次　２年	または および	年
教科書等 教材費・実習費	生物（実教出版）			

授業内容・項目	
	1　生物の進化　　2　生命現象と物質 3　遺伝情報の発現と発生　　4　生物の環境応答 5　生態と環境

guide book

科目（校内名称）	英語コミュニケーションⅡ			
教科	外国語科	対外科目名　英語コミュニケーションⅡ		
使用教室・定員	普通教室		定員	40　名
科目種・単位数	総合選択科目（４単位）	実技・演習：講義	：	
選択適性 注意事項	英語を通じて，積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の工夫をしながら伝える能力を養う。			
履修要件	英語コミュニケーションⅠの履修	履修年次　年	または および	２年
教科書等 教材費・実習費	・教科書、副教材を使用します。			

授業内容・項目	
	1　英語コミュニケーションⅠで学んだ表現をふまえ、英文を読んで話の展開や文の構成を理解する。 2　学んだ表現を用いて英文を作り、情報や考えを伝える。 3　日本国外のことについて学び、異文化への理解を深める。

科目（校内名称）	論理・表現Ⅱ				
教科	外国語科	対外科目名　論理・表現Ⅱ			
使用教室・定員	普通教室		定員	40　名	
科目種・単位数	総合選択科目（２単位）	実技・演習：講義	：		
選択適性 注意事項	英語を通じて，積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の工夫をしながら伝える能力を養う。				
履修要件	2年次に論理･表現Ⅰを履修していること	履修年次	年	または および	3年
教科書等 教材費・実習費	・教科書、副教材を使用します。				

授業内容・項目

1　与えられた話題について，口頭で答えたり、発問する。
2　読み手や目的に応じて，簡潔に書く。
3　聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことに基づき，情報や考えなどをまとめ，表現する。

科目（校内名称）	総合英語				
教科	外国語科	対外科目名　総合英語Ⅰ			
使用教室・定員	普通教室		定員	40　名	
科目種・単位数	総合選択科目（４単位）	実技・演習：講義	：		
選択適性 注意事項	英検受験等、高い英語力を付けることが目標で、英語を話したり読んだりする活動が多い。 外国文化･行事への理解､英語を使ったアクティビティ､プレゼンテーション､絵本作りなど。新千歳空港での実習も予定。				
履修要件	特になし	履修年次	３年	または および	年
教科書等 教材費・実習費	・教科書はありません ・別途副教材を用意してもらう場合は、改めて連絡します				

授業内容・項目

1　リーディング　英文を読み、試験本番に対応出来る英語力を付ける
2　リスニング　英文を聞き、試験本番に対応出来る英語力を付ける
3　ライティング　英文を書き、試験本番に対応出来る英語力を付ける

科目（校内名称）	手話言語概論			
教科	手話言語 科	対外科目名　手話言語概論		
使用教室・定員	普通教室・視聴覚教室		定員	20　名
科目種・単位数	総合選択科目（２単位）	実技・演習：講義	3　：　7	
選択適性 注意事項	手話単語を覚えるなどの授業は、ほとんどありません。次年度の「手話通訳基礎」を学ぶための土台「手話は言語のひとつ」を理解していきます！			
履修要件	要件ではないが、３年次で手話通訳基礎を選択することが望ましい。	履修年次　２年	または および	年
教科書等 教材費・実習費	参考文献等の抜粋資料／視聴覚教材・・・クロームブックを活用			

授業内容・項目	授業は「地理・歴史」「公民」「英語」「国語」のミックスアレンジです。(考査は期末のみです) ①言葉の違い　②世界の民族と言語　③方言や公用語の話　④言語の歴史　⑤ダイバーシティ ⑥エスノセントリズム　⑦日本人の性質と言語　⑧英語圏の人々と日本人のセンスの違い ⑨英語の学び方　⑩日本人は外国語が苦手？　⑪関係代名詞と手話　⑫日本人と日本語の歴史 ⑬日本文化と日本語　⑭日本語の豊かさと難しさ　⑮和の心と表現　⑯言語権の保障と法律 ⑰聞こえない人々の知られていない話　⑱「手話は言語」をめぐる大問題との闘い

guide book

科目（校内名称）	手話通訳基礎			
教科	手話言語 科	対外科目名　手話通訳基礎		
使用教室・定員	普通教室・視聴覚教室		定員	20　名
科目種・単位数	総合選択科目（２単位）	実技・演習：講義	7　：　3	
選択適性 注意事項	手話通訳士を目指そうと「思って」選択してくれたら嬉しいです（思うだけでも良いです)。日本語とは違う言葉ですから、週２時間の講義では身につかないと思われます。自宅で毎日「復習」しないと身につきません。 英語もずっと習ってきたけれど、ペラペラ話せるようには…ですよね？			
履修要件	要件ではないが、２年次で「手話言語概論」を履修していることが望ましい。	履修年次　３年	または および	年
教科書等 教材費・実習費	本校オリジナルテキストを使用します。教材費はかかりません。			

授業内容・項目	・通訳者をとおして学ぶことがあります。 ・手だけではなく表情でも豊かに表現してもらいます。 ・筆記、実技試験があります。